日本中央競馬会2024事業年度決算等に関する公告

令和7年4月25日

東京都港区西新橋一丁目1番1号
日本中央競馬会
理事長　吉田　正義

1．2024事業年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

一般勘定　（2024年12月31日現在）　（単位：百万円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	382,682	流動負債	77,255
固定資産	849,411	固定負債	31,540
有形固定資産	597,672	資本金等	1,060,861
無形固定資産	38,968	繰越利益剰余金	64,547
投資その他の資産	212,770	評価・換算差額等	−2,110
合計	1,232,093	合計	1,232,093

損益計算書の要旨

一般勘定　（2024年1月1日から2024年12月31日まで）　（単位：百万円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	3,300,277	事業収益	3,364,001
勝馬投票券諸支払金	2,535,209	勝馬投票券収入	3,343,874
国庫納付金	334,280	事業収入	20,127
競馬事業費	143,492	事業外収益	5,171
競走事業費	144,758	特別利益	710
業務管理費	142,536		
事業外費用	1		
特別損失	5,057		
当期純利益	64,547		
合計	3,369,883	合計	3,369,883

貸借対照表の要旨

特別振興資金勘定　（2024年12月31日現在）　（単位：百万円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	88,218	流動負債	1,087
固定資産	35,319	特別振興資金	122,450
有形固定資産	34,973		
無形固定資産	263		
投資その他の資産	82		
合計	123,537	合計	123,537

損益計算書の要旨

特別振興資金勘定　（2024年1月1日から2024年12月31日まで）　（単位：百万円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	27,284	事業収益	922
競馬振興事業費	11,031	特別振興資金減少額	26,361
畜産振興事業費	4,715		
払戻金上乗せ費	6,956		
競馬法に定める地全協への交付金	4,580		
合計	27,284	合計	27,284

㈱1．固定資産の減価償却の方法は定額法（機械・装置については定率法）による。
2．有形固定資産の減価償却累計額は一般勘定で860,841百万円、特別振興資金勘定で13,162百万円である。

2．主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　東京都港区西新橋1丁目1番1号
⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部　情報公開室
⑶　電話番号　03―3591―5251

3．2024事業年度の事業計画の概要

⑴　競馬の開催

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	14日	東京競馬場	5回	44日
函館競馬場	1回	12日	中京競馬場	4回	29日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	7回	60日
新潟競馬場	4回	28日	阪神競馬場	2回	16日
中山競馬場	5回	41日	小倉競馬場	3回	24日

・合計開催回数　36回
・合計開催日数　288日

⑵　馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許の実施

馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許について、厳正に実施する。なお、馬主の登録及びその抹消並びに調教師及び騎手の免許及びその取消しにあたっては、あらかじめ公正審査委員の意見を聴き、厳正を期す。

⑶　厩舎関係者の養成等

競馬学校において騎手及び厩務員の養成を行い、技能等の開発・レベルアップに資するため、養成システムを充実し、実践的かつ体系的な指導・教育を行う。また、厩舎関係者に対する研修を実施し、技術・知識の向上等を図る。

⑷　特別振興事業等

①　競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施する。
②　畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。
③　特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せを実施する。
④　地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び競馬活性化業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。